令和２年度 新潟市秋葉区社会福祉協議会 事業報告

総　括

人口減少社会を迎え、社会的孤立や貧困の問題が顕在化し災害が多発する中で、国は様々な地域生活課題を抱えながらも、住み慣れた地域で暮らし続けていくために、身近な地域において、地域の住民が互いに支え合いながら地域を創っていく地域共生社会の実現を提唱しています。

新潟市秋葉区社会福祉協議会（以下「秋葉区社協」という。）は、区内１１の地区社会福祉協議会ごとに、地域コミュニティの特色や地域性に応じた住民の主体的な地域福祉活動が活発に行われるよう、様々な支援を行うとともに、第３期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（期間：2021 年度～2026 年度　６年間）策定のため、各地域ごとに福祉懇談会を開催しました。

また、秋葉区内の高齢者等住民の生活支援・介護予防活動を充実・強化 できるよう、多様な機関を構成員とする「支え合いのしくみづくり会議（第１層及び第２層）運営の受託団体として、支え合いのしくみづくり推進員（生活支援コーディネーター）を配置し、地域の社会資源の把握やネットワークの構築に取り組みました。

更に、秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会で意見をいただきながら、各種ボランティア講座や小・中学校で総合学習の支援等を行いました。

加えて、制度の狭間や社会的孤立に起因する様々な複合的課題等に対しＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーカー）を中心に支援を行うとともに、新型コロナ感染症が広がる中、急増した生活困窮世帯へのコロナ特例緊急小口資金及び総合支援資金の申し込みに対しては、対象世帯に寄り添いながら相談に応じました。

今年度は、新型コロナ感染症の影響により、集合形式の各種会議や研修、秋葉区社会福祉法人連絡会の設立に向けた取り組み等ついては計画通りに開催することができませんでしたが、地域福祉活動計画策定のための福祉懇談会や、地域福祉実践報告会、地域福祉推進フォーラム等については参加人数を絞り、感染症予防対策を徹底することにより開催することが出来ました。

１　地域福祉活動推進事業

地区社協、コミ協、自治会・町内会を中心とした地区住民主体の地域福祉活動が進められるよう各地区の地域性や取組み状況に応じた支援を行いました。

⑴　地区社協活動交付金による支援

地区社協活動交付金の交付額の算出方法は「地区の前年度社協会員会費納入額の３０％」とし、以下の通り交付しました。また、活動交付金の交付に加え、地区担当職員を中心に地区社協活動に対する様々な支援を行いました。

地区社協名	地区社協活動交付金（円）	
	R2 年度交付額 （前年度一般会費納入額×30%）	元年度交付額 （前年度一般会費納入額×30%）
新津中央地区社協	507,900	508,350
新津西部地区社協	687,690	684,300
荻川地区社協	821,130	793,335
満日地区社協	111,570	111,570
新津東部地区社協	586,920	584,580
阿賀浦地区社協	156,330	152,130
新関地区社協	115,230	115,230
小合地区社協	170,310	170,940
金津地区社協	315,360	332,640
小須戸地区社協	297,180	303,480
山の手地区社協	157,116	173,520
合　計	3,926,736	3,930,075

⑵　地域福祉活動計画推進事業助成

地区社協やコミ協が行う秋葉区地域福祉活動計画の推進に寄与する事業や独自の企画と方法に基づいた先駆的な７事業に対して助成をしました。

番号	地区	地区社協・コミ協名	事業名	参加者等	助成額
1	満日	満日地区社協	満日声かけ訪問活動	25 名	60,000 円
2	小合	小合地区社協	お話の玉手箱	1,401 名	60,000 円
3	金津	金津コミ協	わんわんパトロール	61 名	60,000 円
4	小須戸	小須戸コミ協	ほっとカフェ	637 名	60,000 円
5	山の手	山の手地区社協	他地区施設見学及び地域交流	22 名	60,000 円
6		山の手コミ協	レクリエーションダンス講習会	36 名	31,047 円

7		山の手コミ協	地域を元気に！（イルミネーション交流）	65 名	60,000 円
R2 年度合計			7 事業	2,247 名	391,047 円
R 元年度合計			12 事業	2,191 名	602,964 円
H30 年度合計			16 事業	4,548 名	793,164 円

⑶　令和２年度区社協福祉推進会議

今年度新規事業として、地域福祉の推進を担う区社協関係者が一堂に会し、地域福祉をテーマに研修や活動発表を行いました。情報交換や交流を行ったことで、地区社協における活動の推進を図るよい機会となりました。

開催日／会場	内　容	参加者
令和 2 年 7 月 22 日（水） 新津地域交流センター	1 説明事項 ・新潟市秋葉区社会福祉協議会 令和元年度事業報告および決算について ・新潟市秋葉区社会福祉協議会 令和 2 年度事業計画および予算について 2 地域活動実践報告 報告者　金津地区社会福祉協議会 新関地区社会福祉協議会 美幸町町内会	地区社協役員 秋葉区社協役員 45 名

⑷　地域コミュニティにおけるサロン･支え合いのしくみづくり等に関する事業説明

地区社協（コミ協）、自治会・町内会、地域の茶の間（サロン）、老人クラブのほか、地域で活動する団体へ事業説明を 69 回行いました。

NO	地区	開催日	団体名	内　容	参加者
1	新津 中央	6/18	サロンふれあい広場 なのはな	・ふれあい福祉サービスの紹介と、コロナにおける熱中症予防について	18 名
2		10/13	田家元気で楽しく すごそう会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14 名
3		10/16	三善道サロン	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	18 名

4	新津 西部	10/13	サロンみどり	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	8 名
5		10/28	山谷町１丁目 なかよしサロン	・緊急情報キットの説明とサロンにおけるコロナ感染予防対策について	12 名
6	荻川	8/28	車場ニコニコ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12 名
7		10/30	あおば通り茶の間	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12 名
8		11/10	みそら野茶話会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	16 名
9	満日	7/8	七日町にこにこ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	8 名
10		7/10	満日コミ協	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	11 名
11	新津 東部	6/4	楽しいお茶の間かがやき	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	15 名
12		6/4	たか坪の会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	16 名
13		6/5	なかよし会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	9 名

14	新津東部	7/3	サロン大広間	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	40 名
15		7/7	草水町サロンひまわり	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12 名
16		7/10	サロン柄目木	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	9 名
17		7/14	しゃべろてば！！	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	24 名
18		7/17	日宝町元気クラブ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	9 名
19		10/19	さわやか会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	11 名
20		11/25	なつめろ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14 名
21	阿賀浦	7/8	立ち寄り“しんかな”	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	22 名
22		7/15	いきいきサロン大安寺	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	11 名
23		8/24	東町いきいきサロン	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14 名

24	阿賀浦	10/5	中新田お楽しみ会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	12 名
25		10/12	うぐいすの会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	14 名
26	新関	6/2	小口自治会役員会	・支え合いのしくみづくりについて	7 名
27		7/1	大関お茶の間 しゃっきりクラブ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	10 名
28		8/3	小口元気会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	8 名
29		8/23	市新お茶の間サロン	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについて周知・啓発	13 名
30		2/17	大関お茶の間 しゃっきりクラブ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び他のサロンの状況を紹介	13 名
31	小合	4/7	さくら会	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び地域の支え合いについて	15 名
32		7/20	川根楽々クラブ	・居場所の意義、支え合い助け合いについて	5 名
33		9/15	さくら会	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて （包括と連携）	17 名
34		9/15	サロンとき	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて （包括と連携）	11 名
35		9/25	大秋にぎやかサロン	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて	6 名

36	小合	10/7	小合小学校（5年生）	・地域の支え合いについて（ボラセン総合学習のなかで）	18名
37		11/16	大鹿自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
38		12/4	栗宮自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
39		12/10	出戸ふれあいサロン	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて（包括と連携）	9名
40		12/11	小戸上組自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
41		12/22	小戸下組自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
42		12/22	浦興野自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
43		1/27	出戸町内会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
44		2/4	四ツ興野自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
45		2/10	子成場町内会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	3名
46		2/17	野方町内会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
47		2/22	大秋自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	2名
48		3/15	蕨曽根自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
49		3/18	梅ノ木自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
50		3/22	小屋場自治会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	1名
51		3/23	川根町内会	・地域の支え合いについて（構成員3名と連携）	3名
52	金津	7/8	金津自治会いきいきサロン「白玉」	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについての周知・啓発	17名
53		8/2	西島自治会	・支え合いのしくみづくりと居場所の必要性、金	7名

				津地区の活動について	
54	金津	9/18	西古津ロコモ体操の会	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて	8名
55		10/23	さわやか朝日	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて（包括と連携）	10名
56		11/6	金津地区社協委員会	・地域の支え合い、見守りの意義について	10名
57		3/12	さわやか朝日	・居場所の意義と近隣同士の声かけについて	24名
58	小須戸	7/6	地域の茶の間こすど	・支え合いの必要性とサロンの意義について	13名
59		7/7	ほっとカフェ	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについての周知・啓発	15名
60		9/9	横川浜の茶の間	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて（包括と連携）	11名
61		9/10	サロン文京町	・サロンにおけるコロナ感染予防対策及び支え合いのしくみづくりについての周知・啓発	9名
62	山の手	6/23	鎌倉自治会	・地域での支え合いの必要性といきいきサロン立上げのすすめ	1名
63		10/15	いこてば、こいてば、ふれあい会館	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて（ボラセンと連携）	32名
64		11/2	鎌倉自治会	・社協の取り組みPRと居場所の意義について	1名
65		12/9	矢代田公会堂茶の間	・社協の取り組みPRと居場所の意義、支え合い助け合いについて（包括と連携）	11名
66	秋葉区	6/30	地域包括ケア推進モデルハウスだんだ	「支え合いのしくみづくり」について	8人

	秋葉区		ん・嶋岡		
67		7/17	包括こすど圏域ケアマネ学習会	・支え合いのしくみづくりについて	14 名
68		10/13	新津第五圏域学習会	・「地域の茶の間」「地域住民同士の支え合い」について説明	23 名
69		11/25	新津ロータリークラブ例会	認知症の理解 ～地域で見守るために～	11 名
R2 年度合計				69 箇所	737 名
R 元年度合計				66 箇所	1,385 名
H30 年度合計				90 箇所	2,009 名

⑸　地域福祉計画・地域福祉活動推進計画推進委員会

秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画（2015～2020）の取り組み状況の確認と、次期計画（2021～2026）策定のため、秋葉区健康福祉課と合同事務局として委員会及び福祉懇談会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、福祉懇談会は各地区１回のみの開催となりました。

【推進委員会】

回	開催日／会場	内　　容
第１回	令和２年６月 29 日（月） 秋葉区役所 601 会議室 参加者 32 名	・令和元年度秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画における区および区社協の取り組み状況について ・次期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画について
第２回	令和２年 11 月 12 日（木） 新津健康センター1 階 はつらつホール 参加者 27 名	・次期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画策定について
第３回	令和３年２月 26 日（金） 新津健康センター1 階 はつらつホール 参加者 29 名	・次期秋葉区地位福祉計画・地域福祉活動計画策定について ・地域福祉計画・地域福祉活動計画における秋葉区及び秋葉区社会福祉協議会の取り組み状況について

【福祉懇談会】

番号	地区	開催日	会場	参加人数
1	新津中央コミュニティ協議会	令和２年８月 11 日(火)	新津地域交流センター	17 名
2	新津西部コミュニティ推進協議会	令和２年９月３日(木)	秋葉区役所 601 会議室	14 名

3	荻川コミュニティ振興協議会	令和2年9月11日(金)	荻川コミセン本館第1研修室	12名
4	満日コミュニティ協議会	令和2年7月31日(金)	旧満日小学校体育館	11名
5	新津東部コミュニティ協議会	令和2年9月10日(木)	勤労青少年ホーム集会室	12名
6	阿賀浦コミュニティ協議会	令和2年9月17日(木)	地域学園 306会議室	14名
7	新関コミュニティ協議会	令和2年9月1日(火)	新関コミセン大ホール	17名
8	小合地域コミュニティ協議会	令和2年8月4日(火)	小合コミセン大ホール	14名
9	金津コミュニティ振興協議会	令和2年9月8日(火)	金津コミセン和室	12名
10	小須戸コミュニティ協議会	令和2年9月23日(水)	小須戸まちセン3階ホール	10名
11	山の手コミュニティ協議会	令和2年9月24日(木)	小須戸地区ふれあい会館	12名
11地区合計				145名

⑹ 地域ふれあい事業

自治会・町内会が行う多世代交流等を目的とした11事業に助成し、担い手育成のきっかけにもなるよう支援しました。

番号	地区	自治会・町内会	事業名	参加者	助成額
1	新津中央	中沢町内会	令和2年度中沢町一人暮らし・寝たきり「友愛訪問」	47名	10,000円
2	新津西部	新栄町町内会	新栄町お宝探検ラリー	196名	10,000円
3		南町二区町内会	南町にサンタクロースがやってくる（子どもクリスマス行事）	36名	10,000円
4	新津東部	新町1丁目町内会	地域交流会	42名	10,000円
5		新町2丁目町内会 新町3丁目町内会	地域交流会	34名	20,000円
6		草水町町内会	灯籠を楽しむ会 灯籠の小道散策	270名	10,000円
7		金沢町1～4丁目自治会 新町1～3丁目町内会 北上町内会	地域交流文化展	512名	30,000円

8	新津東部	金沢町一丁目自治会 金沢町２丁目自治会 金沢町３，４丁目町内会	金沢町さいの神	120 名	30,000 円
9		飯柳自治会	菩提寺山ハイキング	7 名	10,000 円
10	新関	市新自治会	ふれあい昼食会（1 月）	11 名	10,000 円
11			ふれあい昼食会（3 月）	14 名	10,000 円
R2 年度合計			11 事業	1,289 名	160,000 円
R 元年度合計			78 事業	5,474 名	908,545 円
H30 年度合計			62 事業	4,332 名	813,402 円

⑺　地域歳末たすけあい事業

地域住民同士の交流を目的とする歳末時期の８事業に対して助成し支援を行いました。また、事業を通して地域の関係団体との協働を促進し、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金のＰＲも行いました。

番号	地区	団体名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	田家３丁目町内会	田家３丁目高齢者見守り事業 一人暮らしお年寄りクリスマスプレゼント	19 名	10,000 円
2	新津東部	滝谷町町内会	親子ボウリング大会	14 名	10,000 円
3	阿賀浦	新金沢町自治会	公園「落ち葉回収」	65 名	10,000 円
4			クリスマスイルミネーション点灯式	116 名	10,000 円
5	新関	市新自治会	市新さいの神	30 名	10,000 円
6	小合	小合地域コミュニティ協議会	小合地域クリスマスの集い 『あなたにエールを！！』	78 名	88,960 円
7	金津	西古津自治会	クリスマス交流会	37 名	10,000 円
8	山の手	山の手コミュニティ協議会	地域の文化継承事業	45 名	54,268 円
R2 年度合計			8 事業	404 名	203,228 円
R 元年度合計			13 事業	4,187 名	521,452 円
H30 年度合計			12 事業	3,875 名	426,243 円

⑻　歳末除雪見守り事業

歳末たすけあい事業として、見守り意識の醸成と身近な地域における助けあいの輪を広げるため、住民同士の除雪活動の５事業に対して助成し、支援を行いました。

番号	地区	自治会・町内会名	事業名	対象者	助成額
1	新津中央	善道町１丁目自治会	善道町１丁目歩道除雪隊	40 名	19,000 円
2		田家３丁目町内会	田家３丁目高齢者見守り事業	17 名	17,750 円
3	阿賀浦	新金沢町自治会	新金沢町歳末除雪支援	20 名	30,000 円
4	山の手	天ヶ沢自治会	ご近所パワーふれ愛除雪隊	6 名	30,000 円
5		矢代田南自治会	矢代田南自治会除雪隊	110 名	25,730 円
R2 年度合計			5 事業	193 名	122,480 円
R 元年度合計			4 事業	73 名	105,000 円
H30 年度合計			6 事業	201 名	153,016 円

⑼　ダイヤモンド婚・金婚祝賀会事業

例年、結婚 60 周年及び結婚 50 周年を迎えた夫婦を対象に、長寿と夫婦円満を祝う会を開催してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

年度	開催日	会　場	参加者
R2 年度	中止		
R 元年度	令和 元年 11 月 1 日(金)	割烹 一楽	16 組 32 名
H30 年度	平成 30 年 11 月 2 日(金)	ｷｬﾄﾙｾﾞﾝ	22 組 44 名

⑽　福祉団体への助成

区内で活動する団体へ事業費及び運営費を助成し、事業が円滑に行えるよう２団体へ支援しました。

助成団体	助成額
秋葉区ボランティア連絡協議会	70,000 円
秋葉区身体障害者福祉協会	30,000 円
R2 年度合計(2 団体)	100,000 円
R 元年度合計(4 団体)	120,000 円
H30 年度合計(4 団体)	120,000 円

⑾　点字録音広報発行事業【市受託事業】

区だより及び公共性のある生活情報を点字版・音声訳版で発行し、視覚障がい者に時刻表、カレンダー等の情報を提供しました。

内　　容	対象者	種　別	回数		
			R2 年度 実績	R 元年度 実績	H30 年度 実績
秋葉区だより 【委託事業】	視覚 障がい者	点訳	24 回	24 回	24 回
		音声訳	24 回	24 回	24 回
生活情報※ 【委託事業】	視覚 障がい者	点訳	2 回	2 回	5 回
		音声訳	－	－	3 回
区社協だより 【自主事業】	視覚 障がい者	点訳	3 回	3 回	3 回
		音声訳	3 回	3 回	3 回

⑿　地域包括ケア推進事業【市受託事業】

地域での助け合い活動を広げるために、平成 27 年度から第 1 層、平成 28 年度に秋葉区内第 2 層（3 圏域）の事務局を受託し、支え合いのしくみづくり推進員を配置するとともに、支え合いのしくみづくり会議（協議体）を運営しました。

	会議名	回数／開催日	内　容
1 層 お よ び 2 層	秋葉区第 1 層 および第 2 層 支え合いのし くみづくり 会議	令和 2 年度第 1 回 令和 3 年 3 月 24 日（水）	・新任構成員・新任支え合いのしくみづくり推進員・事務局紹介 ・講義 「総合事業と地域包括ケアシステムの構築～これまでの取組みと 8 期計画策定に向けて～」 講師 新潟市福祉部地域包括ケア推進課 課長補佐　金子　和雄　氏 ・いろんな支え合い見つけようプロジェクトについて ・次年度の活動について

２　見守り・生活支援事業

だれもが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、秋葉区全体の見守りや生活支援の取り組みを進めるため、区社協事業として多様な支援を行いました。

⑴　友愛訪問事業

75 歳以上の見守りが必要なひとり暮らし高齢者・障がい者が安心して暮らせるよう民生委員・児童委員、地域のボランティアが定期的に訪問し、見守りや安否確認を行いました。なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため５月については休止としました。

実施主体（民児協）	訪問世帯数	延べ訪問回数	訪問員数
新津中央地区	226 世帯	2,673 回	20 名
新津西部地区	121 世帯	1,396 回	15 名
新津荻川地区	152 世帯	1,687 回	23 名
新津東部地区	219 世帯	2,358 回	37 名
新津阿賀地区	102 世帯	1,050 回	11 名
新津金津地区	91 世帯	933 回	12 名
新津小合地区	21 世帯	222 回	7 名
小須戸地区	109 世帯	1,224 回	17 名
R2 年度合計	1,041 世帯	11,543 回	142 名
R 元年度合計	1,082 世帯	12,989 回	144 名
H30 年度合計	1,027 世帯	12,201 回	147 名

⑵ おせち料理配食事業

歳末たすけあい事業として、見守りの必要な７５歳以上のひとり暮らし高齢者世帯・障がい者世帯の申請によりおせち料理を届けました。小須戸地区においては、小須戸地区民生委員児童委員協議会、小須戸・山の手両コミ協の全面協力のもと、小須戸中学校の生徒とともに申込み世帯に配達していただきました。

実施日	実施主体（民児協）	訪問世帯数	訪問員数
令和 2 年 12 月 30 日（水）	新津中央地区	264 世帯	業者による配達
	新津西部地区	130 世帯	
	新津荻川地区	162 世帯	
	新津東部地区	202 世帯	
	新津阿賀地区	84 世帯	
	新津金津地区	88 世帯	
	新津小合地区	25 世帯	
	小須戸地区	133 世帯	51 名
R2 年度合計	8 団体	1,088 世帯	
R 元年度合計	8 団体	1,103 世帯	
H30 年度合計	8 団体	1,137 世帯	

⑶　地域の茶の間（いきいきサロン）事業

地域の茶の間（いきいきサロン）に対して運営支援・事業費の助成を行いました。

また、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催している研修会を２日間に分けて開催しました。研修会は、「医療と介護のおきがる座談会」へ講演を依頼し、オンラインによる講演形式で開催しました。また、コロナ禍における体力づくりについて参加団体と情報共有を行いました。

－地域の茶の間（いきいきサロン）一覧－　※下記の表の－は、助成申請していないことを表します。

番号	地区	団体名	会場	市社協助成額	区社協助成額
1	新津中央	いきいきお茶の間	秋葉町内会館	22,500 円	7,500 円
2		三善道サロン	善道公会堂	22,500 円	7,500 円
3		おしゃべりサロン	東洋館ホール	10,000 円	3,440 円
4		本町４丁目いきいきサロン	本町４丁目町内会館	25,000 円	2,469 円
5		田家元気で楽しくすごそう会	田家町内会館	27,500 円	12,000 円
6		サロンふれあい広場なのはな	秋葉区吉岡町	―	15,000 円
7		いきいきサロンえきまえ	新津地域交流センター	27,500 円	8,500 円
8		眼科の茶の間「つながり逢（ｅｙｅ）から」	にいつ眼科	5,000 円	1,720 円
9	新津西部	いきいきサロンみゆき	美幸町会館	10,000 円	5,000 円
10		サロンみどり	新栄町会館	30,000 円	14,500 円
11		いきいきサロン南町	南町二区町内会館	10,000 円	1,684 円
12		山谷町１丁目なかよしサロン	山谷１丁目町内会館	40,000 円	11,000 円
13		いきいきサロン新栄町	新栄町町内会館	22,500 円	7,500 円
14		山谷いきいきサロン会	山谷２丁目公会堂	30,000 円	9,000 円
15	荻川	座おぎじま	荻島公民館	7,500 円	4,500 円
16		結・福島いきいきサロン	結公会堂	25,000 円	10,500 円

17	荻川	ふれあい川口サロン会	川口交流会館	25,000 円	13,000 円
18		みそら野茶話会	みそら野会館	27,500 円	14,110 円
19		車場ニコニコ会	車場公会堂	27,500 円	8,500 円
20		荻川やすらぎの間	荻川コミュニティセンター	60,000 円	15,000 円
21	満日	七日町にこにこ会	七日町公会堂	30,000 円	12,500 円
22		まんまるサロン	旧満日小学校	7,500 円	4,500 円
23	新津東部	新町長寿ダンゴ会	新町町内会館	10,000 円	5,000 円
24		なつめろ会	金沢町公会堂	27,500 円	12,500 円
25		サロン柄目木	柄目木自治会館	30,000 円	13,000 円
26		さわやか会	滝谷町公会堂	27,500 円	8,500 円
27		ロコモ予防スマイルクラブ	新町町内会館	30,000 円	15,000 円
28		たか坪の会	たかつぼの家	—	15,000 円
29		楽しいお茶の間かがやき	代表者自宅（北上）	—	15,000 円
30		草水町サロンひまわり	草水町町内会館	—	15,000 円
31		北上しゃっきりクラブ	十王寺	30,000 円	9,000 円
32		しゃべろてば！	金沢町公会堂	22,500 円	—
33	阿賀浦	うぐいすの会	新金沢町会館	22,500 円	11,500 円
34		いきいきサロン大安寺	大安寺集落センター	30,000 円	10,000 円
35		東町いきいきサロン	勤労者青少年ホーム	30,000 円	15,000 円
36		中新田ほほえみの会	中新田公民館	0 円	0 円
37		中新田お楽しみ会	中新田公民館	15,000 円	9,000 円
38		立ち寄り“しんかな”	新金沢町会館	30,000 円	9,000 円
39	新関	お茶の間サロン下新	下新公会堂	0 円	0 円
40		小口元気会	小口公会堂	15,000 円	8,000 円
41		六郷瓢会お茶の間サロン	六郷公会堂	25,860 円	0 円

42	新関	市新お茶の間サロン	市新自治会館	30,000 円	336 円
43	小合	大鹿ふれあいサロン	大鹿集落センター	27,500 円	9,000 円
44		にぎやかサロン	大秋公会堂	30,000 円	9,000 円
45		さくら会	小戸下組集落センター	50,000 円	13,500 円
46		子成場いきいきサロン	子成場氏子会館	30,000 円	9,000 円
47		川根楽楽クラブ	川根町内会館	15,000 円	—
48		蕨曽根いきいきサロン	蕨曽根公会堂	22,500 円	7,500 円
49		サロン親興会	四ツ興野ふれあいセンター	27,500 円	8,500 円
50		出戸ふれあいサロン	出戸公会堂	25,000 円	7,197 円
51		浦興野ふれあい興寿	浦興野集落センター	30,000 円	9,000 円
52		栗宮自治会	栗宮公会堂	22,867 円	—
53		サロンとき	小戸上組自治会館	22,500 円	7,500 円
54	金津	さわやか朝日	朝日町内会館	27,500 円	13,500 円
55		金津自治会いきいきサロン「白玉」	金津公会堂	30,000 円	15,000 円
56		金津地区社会福祉協議会 地域の茶の間いっぷく	金津地区コミュニティセンター	30,000 円	10,500 円
57		中村の茶の間	中村公会堂	30,000 円	9,000 円
58		西古津自治会	西古津ふれあいセンター	25,000 円	8,000 円
59		Café あきっ葉	新津健康センター	15,000 円	—
60	小須戸	横川浜の茶の間	横川浜集落センター	20,000 円	7,000 円
61		地域の茶の間こすど	小須戸まちづくりセンター	25,000 円	8,000 円
62		まちの茶の間だんだん嶋岡	旧嶋岡医院	—	15,000 円

63	山の手	いこてば、こいてば、ふれあい会館	小須戸地区ふれあい会館	30,000 円	10,626 円
64		矢代田公会堂茶の間	矢代田公会堂	7,000 円	―
65		矢代田第５地域の茶の間	矢代田第５集会所	11,200 円	―
	計			1,421,927 円	537,082 円

年度	団体数	開催回数	参加者	立ち上げ支援
R2 年度	65	延べ 817 回	延べ 8,094 名	0
R 元年度	68	延べ 1,214 回	延べ 20,249 名	4
H30 年度	66	延べ 1,139 回	延べ 21,049 名	3

※令和２年度現在　助成金を申請していないサロン数　　12　団体

－研修会・相談会－

研修会等	会　場	参加者
地域の茶の間・サロン研修会	新津地域交流センター3 階 多目的ホール	令和 3 年 3 月 10 日 39 名
		令和 3 年 3 月 11 日 43 名
個別相談会 （令和 3 年 3 月 23 日～25 日）	新津地域交流センター 204 号室	43 団体

⑷　こどもの居場所づくり活動支援事業

子どもの居場所づくり活動支援事業として講座を 1 回（3 日間）開催し、グループワークを通じて立ち上げまでのイメージや居場所運営で必要なことについての学びを深めました。また、活動団体に対して事業費の助成と運営に関する相談支援を行いました。

－子どもの居場所づくり立ち上げ講座－

日程	会場	内容	講師	参加人数
令和 2 年 10 月 30 日(金)	新津地域交流センター 多目的ホール	「子どもの居場所をつくろう～はじめの１歩」	特定非営利活動法人 にいがた子育ちステイション 立松有美　氏	30 名
令和 2 年 11 月 20 日(金)	新津地域交流センター 多目的ホール	「子どもの居場所をつくろう～つぎの１歩」		10 名

令和２年 12 月 23 日(水)	新津地域交流センター多目的ホール１・２・３	立ち上げに向けて具体的に決める。		13 名

地区	団体名	対象エリア	会場	助成金
西部	子ども食堂秋葉かけはし	秋葉区内	新津福音協会	30,000 円
中央	灯心文庫	秋葉区内	新津本町	30,000 円
金津	子育てサロンフルーツ	金津地区内	金津地区コミュニティセンター	30,000 円
阿賀	ひなたカフェ	阿賀地区内	ひなた薬局	30,000 円
計				120,000 円

ーまとめー

区分	団体数	開催回数	参加者	新規立ち上げ
子どもの居場所づくり活動団体	4	延べ 42 回	延べ 1,096 名	1

⑸　緊急情報キット配付事業

緊急情報キット事業の趣旨に賛同した地区社協（コミ協）を通じ、７５歳以上のひとり暮らし高齢者・障がい者、高齢者のみ世帯に緊急情報キット、更新のための情報用紙を提供しました。　　※有料は１本@255

番号	取り組み主体	配布数	内無料配布数
1	新津中央コミ協	87 本	29 本
2	美幸町町内会	1 本	0 本
3	山谷町１丁目町内会	28 本	10 本
4	荻川地区社協	136 本	36 本
5	新金沢町自治会	20 本	20 本
R2 年度実績		272 本	95 本
R 元年度実績		944 本	279 本
H30 年度実績		406 本	296 本

⑹　心配ごと相談事業

心配ごと相談所を週２回開設（毎週月曜・金曜の午前 10 時から午後３時）し、相談者の悩みを受け止め、必要に応じて関係機関につなぎました。今年度は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発出されたことに伴い、令和２年４月と５月は相談業務を休止した影響もあり、相談件数は減りましたが、地域住民の不安や困りごとの実態把握や解決に繋がりました。

また、民生委員児童委員、保護司の各団体から推薦された６名の相談員の情報共有として月１回の定例会の他、外部講師を招いての研修会も実施しました。

年　度	開催日	開催日数	相談件数	ケース検討会
R2 年度	毎週月曜･金曜	89 日	153 件	12 回
R 元年度	毎週月曜･金曜	91 日	162 件	12 回
H30 年度	毎週月曜･金曜	92 日	172 件	12 回

⑺　ＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーク）の取り組み

①個別支援の取り組み

本人や関係機関等の相談により必要により個別支援を行いました。

＜実施状況＞

区分		主な内容
個別支援	直接支援	生活困窮、ゴミ屋敷、ひきこもり世帯等への支援、関係機関や民生委員児童委員からの相談対応、圏域ケア会議や個別ケース会議に参加など
	課題への取り組み	ゴミだし支援事業（相談・調整など）、ひきこもり家族の懇談会を開催、コロナ禍における生活困窮の状況にある入学準備支援事業利用者に対するお菓子等の寄贈
地域づくり		新津第一小学校学習習慣支援サポート（中央地区）、サロン立ち上げ支援（コミュニティ協議会、自治・町内会、NPO）、見守り活動運営支援、子ども食堂運営支援（自治・町内会、NPO等）、コロナ禍における地域共生社会をテーマにした地域福祉推進フォーラムの開催
資源開発		子どもの居場所づくり活動に向けた関係機関への訪問
その他		研修会・本部定例会への参加、地域での社協事業説明、生活困窮者調整会議参加など

＜個別支援事例＞

取り組み名	内容・成果
事例	ゴミ出しができない一人暮らし男性の支援
ＣＳＷによる支援内容	包括支援センターと一緒に本人宅へ訪問し、なぜゴミ出しができなくなったのか本人の気持ちや背景等を聞き取り、本人と一緒に部屋の片づけを行いつつ、民生委員児童委員・自治会･町内会長･コミ協への聞き取りや本人への見守りを依頼、清掃業者の手配等支援しました。当面の衛生面の維持のため生活支援事業を利用することになりました。
成果	・清掃業者が入り不用品を一掃し、ヘルパーが定期的に入ることで、本人の衛生面に対する意識が変わり、自主的に衛生的な生活を維持することができるようになりました。

	・自治会・町内会長に対象者のような困りごとを抱えている人に関係者が関わっていることを伝え、同じような困りごとを抱えている方への自治会への取り組みとして市の補助金事業の情報提供をすることができました。
今後の課題	本人にどのような理由からゴミ出しができなくなってしまったのか聞き取り、本人のこれまでの生活の中での孤独感などに配慮し、寄り添いながら、本人の強みをできるだけ活かせるような声掛けを行いました。本人の体調を見つつ、男性の活躍できるお茶の間など地域とのかかわりについて支援していきます。

②「ひきこもりを学ぶ講座」の開催

平成29年度より開催している「ひきこもりと家族」をテーマとした講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、昨年度に引き続きNPO法人ここスタの小澤理事にご協力いただき、参加した家族が自由に意見交換する場として家族懇談会を2回開催しました。

【家族懇談会】

開催日	参加者数
令和2年12月5日(土)	9名
令和3年3月27日(土)	5名

③ものわすれカフェの開催

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

④ゴミだし支援事業

令和２年度は６つの自治会・町内会で取り組みを行いました。例年行っている反省会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、自治会・町内会長、民生委員児童委員への協力依頼・情報共有をさせていただき、年度初めには新津清掃社と今後の展開等について検討いたしました。

なお、今年度は大雪の影響で１月は支援が出来ない日がありました。

【利用者数】

番号	自治会・町内会名	R2年度	R元年度	H30年度
1	秋葉2丁目町内会	6名	6名	6名
2	金津自治会	2名	2名	3名
3	小口自治会	0名	1名	1名
4	新町町内会	4名	4名	3名
5	古津自治会	2名	3名	2名
6	割町自治会	1名	1名	1名
合計		15名	17名	15名
業者訪問回数	ゴミ出し支援有	728回	809回	847回
	ゴミ出し支援無	502回	689回	579回
	合計	1,230回	1,498回	1,426回

⑤入学準備支援事業

歳末たすけあい事業として、ひとり親世帯でかつ非課税世帯を対象として入学準備の支援を行いました。

内　　容	対　　象	R2 年度	R 元年度	H30 年度
ひとり親世帯等に対する入学準備（ランドセル又は体操着購入費用助成）支援	ひとり親または両親がいない世帯の市民税（均等割）非課税世帯	15 件	20 件	16 件

⑥お菓子の寄贈

コロナ禍における、ひとり親世帯で生活困窮の状態にある世帯等との、相談しやすい関係づくりを目指すため、入学準備支援事業を平成 30 年～令和元年まで利用した世帯へお菓子等を寄贈しました。

	日程	寄贈者数
1 回目	令和 2 年 6 月 22 日～6 月 26 日	18 名
2 回目	令和 2 年 8 月 11 日～8 月 14 日	13 名

⑦「こども食堂」の立ち上げ支援

令和 2 年度は「子ども食堂秋葉かけはし」（新津西部地区）と「ひなたカフェ」（新津阿賀地区）の運営支援を中心に関わりました。

⑧各種会議等への参加

地域包括支援センター主催の「圏域ケア会議」や「地域包括ケア連絡会」、その他個別ケース会議、新潟市パーソナルサポートセンター支援調整会議に出席するとともに、関連する会議や研修に積極的に参加しました。

⑻　ふれあい福祉サービス事業（住民参加型在宅福祉サービス）

秋葉区在住の高齢者、障がい者等を対象にして、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所及び行政と連携をしながら、自立支援を目的に住民参加型在宅福祉サービス（家事援助、話し相手など）を提供しました。事前訪問の際に、家族や地域住民の関わりを確認しながら支援しました。

また、協力会員に対する研修会・交流会等で会員同士の情報交換及び事例検討を行い、活動時の不安を解消することでサービス向上に取り組みました。

年度	利用会員	協力会員	ｻｰﾋﾞｽ提供回数	ｻｰﾋﾞｽ提供時間
R2 年度	79 名	67 名	2,571 回	1,986.5 時間
R 元年度	90 名	77 名	2,588 回	2,173 時間
H30 年度	95 名	70 名	3,163 回	2,825.5 時間

支援内容による利用延べ人数（令和２年度末現在の利用会員の状況）

年度	ゴミ出し	掃除	話し相手	買い物	調理	他
R2 年度	44 名	24 名	22 名	7 名	8 名	13 名
R 元年度	36 名	24 名	28 名	14 名	8 名	13 名
H30 年度	30 名	29 名	24 名	13 名	6 名	24 名

⑼　日常生活自立支援事業

認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理などの援助を行いました。支援にあたっては、利用者ごとに生活支援員が配置され、きめ細かな対応をしています。

年度	R2 年度	R 元年度	H30 年度
利用者数(契約者)	28 名※	28 名	31 名
生活支援員(登録者)	10 名	15 名	19 名
支援回数	444 回	445 回	432 回
相談件数	257 回	305 回	517 件

※利用者の内訳(認知症高齢者 10 名、知的障がい者 12 名、精神障がい者 6 名)

⑽ 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯等からの貸付相談を通じて、経済的自立への支援を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な資金が必要な世帯へコロナ特例貸付を行うと同時に、生活困窮者自立支援機関との連携を図りました。

年度	相談件数			貸付件数			
		窓口	電話	総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	コロナ特例貸付
R2 年度	503 件	255 件	248 件	0 件	1 件	0 件	186 件
R 元年度	37 件	12 件	25 件	0 件	0 件	0 件	4 件
H30 年度	55 件	28 件	27 件	0 件	2 件	0 件	―

⑾ 行旅人旅費貸付事業

金銭の紛失等により目的地まで行くことが困難になった方へ必要な電車代相当を貸し付けました。

年度	R2 年度	R 元年度	H30 年度
貸付件数	2 件	0 件	8 件

※貸付限度額 500 円

⑿　おもいやりのひとかき運動

バス停や歩道橋付近の適当な個所に除雪用スコップを設置し、バスや信号待ちの人達から除雪にご協力いただきました。(実施主体：新潟市社協、区社協、新潟市)

年　度	R2 年度	R 元年度	H30 年度
設置件数(秋葉区)	8 件	8 件	8 件

⒀　秋葉区社会福祉法人連絡会

新たな協働や公益的な取り組みについて検討するため、様々な分野の社会福祉法人との情報交換と交流の場を設けることを目的に、秋葉区社会福祉法人連絡会設立準備会幹事法人への聞き取り調査を行い、コロナ禍における社会福祉法人および事業所の実態を把握しました。

調査日時	内容	対象
令和 2 年 6 月 15 日(月) ～6 月 25 日（木）	1　社会福祉法人および施設の現状について 2　秋葉区社会福祉法人連絡会について	幹事法人 (6 法人)

⒁　高校進学のための相談支援事業

高校進学をひとつの契機として、表出する地域生活課題と CSW がつながるきっかけつくり、また支援を必要とする子どもの孤立状況を防ぐために、経済的支援の一覧表を作成し、区内 6 校の中学校に周知及び配布を行いました。

３　ボランティア・市民活動事業

⑴　秋葉区ボランティア・市民活動センターの運営

ボランティア活動に対する相談に応じ、情報提供、連絡調整、ボランティア登録、ボランティア保険加入手続きを行いました。また、ボランティア・市民活動に関する各種情報提供を行う情報誌「ボラフル」を年６回発行しました。

①ボランティア登録状況

項　目	R2 年度	R 元年度	H30 年度
ボランティア団体登録数	64 団体 (2,155 名)	63 団体 (2,127 名)	73 団体 (1,813 名)
個人ボランティア登録者数	38 名	34 名	32 名

②ボランティア保険加入状況

年 度	ボランティア活動保険		ボランティア行事用保険	
	加入者数	保険請求	加入件数	保険請求
R2 年度	1,016 名	3 件	1,511 件	1 件
R 元年度	1,213 名	1 件	1,431 件	2 件
H30 年度	1,225 名	1 件	1,193 件	0 件

③相談状況

分　類	R2 年度	R 元年度	H30 年度
ボランティア欲しい	28 件	80 件	76 件
ボランティアしたい	35 件	34 件	31 件
情報欲しい	75 件	94 件	92 件
情報提供したい	21 件	43 件	31 件
合計	159 件	251 件	230 件

④秋葉区ボランティア・市民活動センターだより「ボラフル」発行状況【再掲】

・発行日：奇数月 1 日発行(年間 6 回) ・発行部数:1,000 部

⑵　秋葉区ボランティア・市民活動センター運営委員会

秋葉区ボランティア・市民活動センターのより良い運営のため、運営委員会を設置し、年 2 回運営委員会を開催し、意見・情報交換を行いました。

(運営委員 7 名:理事 2、ボランティア団体 2、福祉施設 1、学校関係者 1、企業 1)

回	開催日／会場	内　　容
第１回	令和２年９月２日（水） 新津地域交流センター	・開催事業、総合学習の支援（福祉教育）について報告 ・コロナ禍における今後の事業展開について
第２回	令和２年 12 月 17 日（木） 新津地域交流センター	・新型コロナウイルス感染拡大のため開催中止
第３回	令和３年３月１日（月） 新津地域交流センター	・開催事業、総合学習の支援（福祉教育）について報告 ・令和３年度の事業について

⑶　ボランティアきっかけづくり講座

ボランティア・市民活動のきっかけとなる講座を開催しました。

開催日／会場	内　　容	募集人数	参加者	新規参加者
令和２年 ８月２日(日)	「わくわく防災ｸｯｷﾝｸﾞ」 対象:秋葉区内小学生親子	20 組	4 組 10 名	

各参加者自宅 ｵﾝﾗｲﾝ開催	①防災について学ぶ ②災害時に役立つ調理法を学ぶ 講師:NPO 法人 ふるさと未来創造堂			10 名
令和 2 年 8 月 各家庭にて実施し、提出	「防災さんぽ」 ～避難所までの道を歩こう～ 対象:秋葉区内小学生親子 ①避難所まで安全に避難できるか親子で散歩しながら確認する。	30 組	10 組 14 名	14 名
令和 2 年 8 月 26 日(水) 新津地域交流ｾﾝﾀｰ 多目的ﾎｰﾙ	「みんなで学ぶ 防災講座」 対象:秋葉区民、防災に関心のある方 ① 過去の災害を学ぶ ② 日常生活の中で取り組む防災 ③ 災害時に役立つ道具を学ぶ 講師:NPO 法人 ふるさと未来創造堂	30 名	14 名	14 名
令和 3 年 3 月 20 日(土) 新津地域交流ｾﾝﾀｰ 203・204	「視覚障がいの理解とﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ」 ① 視覚障がいの理解 ② 体験(点字) ③ ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ紹介(音訳) 講師:NPO 法人ｵｱｼｽ 点字ｻｰｸﾙ「根々の会」	15 名	12 名	7 名
令和 3 年 3 月 27 日(土) 新津地域交流ｾﾝﾀｰ 201・202	「聴覚障がいの理解とﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ」 ① 聴覚障がいの理解 ② 体験(手話) ③ ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ紹介(要約筆記) 講師:新津手話ｻｰｸﾙ みずわ	15 名	8 名	6 名

⑷ ボランティア受入施設担当者交流会

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くの福祉施設でボランティア活動が中止になっていることから、区内の福祉施設のボランティア受け入れ状況を把握し、新たな活動を探るため、受け入れ状況のアンケート調査を実施し施設の状況を把握することができました。

調査期間	調査対象	回答数	回答率
令和 2 年 9 月 1 日～18 日	秋葉区内の福祉施設（高齢、障がい）	38	47.5%

⑸ ボランティア交流会

例年実施しているボランティア交流会は、同じ区内で活動しているボランティア同士の交流や情報交換ができる貴重な機会であることから、今年度は秋葉区ボランティア連絡協議会と共催で、紙面での情報交換という形で実施し、お互いのコロナ禍におけるボランティア活動を知る機会となりました。

※参加団体数：30 団体

⑹　親子対象事業（夏・冬休み）【再掲】

例年、親子が一緒に豊かな体験・学びを得る機会として体験型講座（夏休み）と外で遊べる機会が少なくなる冬の交流の機会として映画のつどい（冬休み）を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、例年通りの企画を実施することができませんでした。

今年度は、ボランティア講座の中で、親子講座として夏休みに体験講座を開催しました。

⑺　総合学習の支援等（福祉教育の推進）

小・中学校等の依頼に基づき、総合学習の時間を中心に福祉に関する授業を行いました。実施にあたっては、事前に学校に赴き、担当の先生や地域教育コーディネーターと内容について相談の上、子どもたちが地域の中で福祉を自分のこととして考え、行動する力を育むことができるよう支援しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため子供たちが接触しないよう机上体験や講話を中心とした学習を行いました。

地 区	学校名等	事業名	延べ参加者
荻川	荻川小学校 6 年生 3 ｸﾗｽ 103 名 3 日間	福祉講話	309 名
		認知症サポーター養成講座	
		障がい（講話・体験）	
阿賀浦	阿賀小学校 5 年生 2 ｸﾗｽ 45 名　6 日間	福祉・ボランティアについて	270 名
		高齢者疑似体験	
		認知症サポーター養成講座	
		障がい(講話･体験)	
		手話体験	
		点字体験	
小合	小合小学校 5 年生 1 ｸﾗｽ 18 名　2 日間	福祉とユニバーサルデザイン	54 名
		高齢者疑似体験	
		認知症サポーター養成講座	
	小合東小学校 4 年生 1 ｸﾗｽ 13 名　5 日間	福祉講話	65 名
		障がい(講話･体験)	
		車いす体験	
		盲導犬ユーザーとの交流	
		ブラインドサッカー	
山の手	矢代田小学校 4 年生 1 ｸﾗｽ 28 名 3 日間	高齢者(講話)	84 名
		高齢者疑似体験	
		福祉講話	
その他	新潟青陵大学	ボランティアの心構えとボランティアセンターの役割と機能	262 名
	新潟薬科大学	ボランティア活動前ガイダンス	6 名

その他	いこてば、こいてば、ふれあい会館	社協の取り組み紹介のうちボランティア活動について	30名

-まとめ-

内　容	回数	参加者
秋葉区小学校総合学習	5校(延20回)	延べ 782名
秋葉区中学校総合学習	0校(延べ0回)	延べ　0名
その他出前講座	3か所(延べ3回)	延べ 298名
R2年度合計	5校3か所(延べ23回)	延べ1,080名
R元年度合計	9校2クラブ(延べ37回)	延べ1,887名
H30年度合計	10校(延べ28回)	延べ1,731名

⑻　個人ボランティアの日

ボランティア同士の交流や情報交換の機会を持つことを目的として開催しました。コロナ禍でも施設とボランティアの繋がりが途絶えないよう、介護施設向けの布の裁断や施設からの要望の品などを作成しました。

10月以降は、元気力アップサポーターにも参加を呼びかけ、活動の場を提供しました。

［期日］毎月第1火曜日　［会場］新津地域交流センター

開催日時	会　　場	ボランティア	元気力アップ	合計	内　容
令和2年7月7日	新津地域交流センター会議室1.2	6名	―	6名	ボラフル・社協だより発送作業
令和2年8月 4日	新津地域交流センター会議室1･2	6名	―	6名	清拭用布切
令和2年9月 1日	新津地域交流センター研修室202	6名	―	6名	ボラフル発送作業 赤い羽根ポスター
令和2年10月 6日	新津地域交流センター多目的ホール3	4名	8名	12名	清拭用布切、 牛乳パック 足置き作り
令和2年11月10日	新津地域交流センター201･202	4名	15名	19名	
令和2年12月 1日	新津地域交流センター多目的ホール1･2	4名	14名	18名	
令和3年1月 5日	新津地域交流センター203･204	1名	9名	10名	
令和3年2月 2日	新津地域交流センター301･302	2名	11名	13名	
令和3年3月 2日	新津地域交流センター多目的ホール1･2	3名	13名	16名	
	合　　計	36名	70名	106名	

⑼　秋葉区災害ボランティアセンター設置研修

コロナ禍における災害発生時の避難所の運営や、災害ボランティアセンターの役割、地域のつながりの大切さについて共に考える機会として研修会を開催しました。

開催日／会場／参加者	内　容
令和３年２月 20 日（土） 新津地域交流センター 参加者 48 名	○行政による公助 ○社協による福祉支援 ○市民参加による支援 講師　特定非営利活動法人 にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長　李　仁鉄　様

⑽　元気力アップ・サポーター事業【市受託事業】

高齢者が介護施設などでサポート活動を行うことにより、高齢者自身の介護予防と生きがいづくりを目的とした事業です。登録希望者に対する事業説明会を定期的に開催しました。

例年は、受入施設へのコーディネートを行っていましたが、新型ウイルス感染拡大防止のため施設でのサポーター受け入れができなくなり、活動のない状態が続いたため、10 月以降は、個人ボランティアの日（毎月第１火曜日に個人ボランティアを対象に軽作業を行う事業）への参加を呼びかけ、活動の場を提供しました。

年　度	サポーター登録	受入協力機関	説明会
R2 年度	244 名	77 施設	2 回
R 元年度	259 名	78 施設	12 回
H30 年度	249 名	78 施設	12 回

※ 説明会で、R2 年度は参加予約のなかった日は、カウント無しとしています。

4　広報・啓発事業

⑴　広報事業

①秋葉区社協だより（年 3 回発行/22,000 部発行/点字・音声版作成）
②秋葉区ボランティア･市民活動センターだよりボラフル(隔月発行／1,000 部)
③秋葉区社協ホームページ
④ＦＭにいつ提供“ボランティア情報コーナー”［第３・５金曜 10:00～］

⑵　令和 2 年度秋葉区地域福祉推進フォーラムの開催

コロナ禍における地域のつながりの大切さをを学び、秋葉区における様々な地域福祉活動に活かせるよう地域福祉推進フォーラム（表彰式併催）を開催しました。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数の制限、開催時間の短縮、消毒等の感染予防を十分に行いながら開催しました。

<table>
<tr><th>開催日／会場／参加者</th><th>内　　容</th></tr>
<tr><td>令和 2 年 12 月 12 日（土）
秋葉区文化会館
13：30～15：00
参加者 186 人</td><td>★第 1 部　秋葉区社会福祉協議会会長表彰式
個人表彰 12 人、団体表彰 2 団体
<table>
<tr><th>対象</th><th>表彰区分</th><th>被表彰者名［敬称略］</th></tr>
<tr><td rowspan="2">個人</td><td>永年勤続表彰</td><td>－民生委員児童委員－
上杉あさ子
－社会福祉協議会役員－
赤塚功、田村由美子</td></tr>
<tr><td>地域福祉活動</td><td>坂井利明、篠田悦子、白木康子
坂爪秀雄、森合ミツノ
小野沢裕子、大河原ミノル</td></tr>
<tr><td>団体</td><td>地域福祉活動</td><td>民謡 宝紀民会</td></tr>
<tr><td>事業所</td><td>地域福祉活動</td><td>ささえ愛きたかみ</td></tr>
<tr><td>個人</td><td>第 4 条第 2 号該当</td><td>永井淑雄、佐藤利明</td></tr>
</table>
★第 2 部　基調講演
○基調講演「コロナ禍における地域共生社会」
【講師】　新潟青陵大学　福祉心理学部
学部長　平川　毅彦　氏</td></tr>
</table>

⑶　地域福祉実践報告会

秋葉区内地域団体による福祉活動を共有することで、地域福祉活動の更なる推進を図ることを目的に開催しました。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数の制限、開催時間の短縮、消毒等の感染予防を十分に行いながら開催しました。

参加者からは各地区の実践報告は非常に参考になったと好評をいただきました。

開催日／会場／参加者	内容
令和３年３月４日（木） 秋葉区文化会館 13：30～15：30 参加者 199 名	基調講演 「ふわりと包み、しっかり支える地域共生社会」 講師　新潟青陵大学　福祉心理学部 　　学部長　平川　毅彦　氏 実践報告 荻川地区社会福祉協議会　代　表　関　洋一　氏 　副代表　星　吉枝　氏 NPO 法人たか坪の会　理事長　上杉　國武　氏 　副理事長　上杉　あさ子氏 山の手地区社会福祉協議会　会　長　城丸　權一　氏 　副会長　栗山　修一　氏

５　組織運営

⑴ 会員会費の安定確保

区社協事業の財源となる会員会費について、地区社協、コミ協、自治会・町内会等に対し広く周知を行い、会員会費の安定確保に努めました。

①新潟市社会福祉協議会会費納入状況

年　度	一般会費		賛助会費	
	金　額	件　数	金　額	件　数
R2 年度	13,050,151 円	21,748 件	273,000 円	107 件
R 元年度	12,877,320 円	21,462 件	295,000 円	105 件
H30 年度	12,844,750 円	21,412 件	330,600 円	115 件

②令和 2 年度地区別一般会費納入状況

地　区	自治会数	納入 自治会数	納入金額 (R2 年度)	納入金額 (R 元年度)
新津中央	19	19	1,698,500 円	1,693,000 円
新津西部	14	12	2,312,301 円	2,292,300 円
荻川	28	28	2,798,160 円	2,737,100 円

満日	2	2	202,800 円	207,000 円
新津東部	13	13	1,910,400 円	1,956,400 円
阿賀浦	5	5	560,400 円	521,100 円
新関	9	9	276,600 円	282,600 円
小合	14	14	564,600 円	567,700 円
金津	11	11	1,119,600 円	1,051,200 円
小須戸	38	38	1,015,520 円	990,600 円
山の手	12	12	591,270 円	578,320 円
計	165	163	13,050,151 円	12,877,320 円

③寄付金

年　度	種　別	寄付件数	寄付金額
R2 年度	寄付金	計．12 件	896,882 円
	(内訳)	個人　7 件	817,945 円
		団体　5 件	78,937 円
R 元年度	寄付金	計．15 件	664,754 円
	(内訳)	個人　7 件	455,374 円
		団体　8 件	209,380 円
H30 年度	寄付金	計．21 件	422,270 円
	(内訳)	個人　7 件	57,617 円
		団体 14 件	364,653 円

⑵　理事会の開催状況

回／開催日／会場	内　　容
第 1 回 令和 2 年 5 月 22 日（金） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止とし書面議決としました。	議案第 1 号 令和元年度事業報告及び決算について
第 2 回 令和 2 年 9 月 11 日（金） 新津地域交流センター	議案第 1 号 理事の一部選任について 議案第 2 号 令和 2 年度秋葉区社会福祉協議会会長表彰について 報告事項 1　秋葉区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ･市民活動ｾﾝﾀｰ運営委員会報告

	について報告事項２　令和２年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 報告事項３　実施報告について（令和２年４月～8月） 報告事項４ 今後の日程について （令和２年９月～令和３年３月）
第３回 令和３年１月８日（金） ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止としました。	
第４回 令和３年３月 12 日（金） 新津地域交流センター ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止とし書面議決としました。	議案第１号 令和３年度新潟市秋葉区社会福祉協議会事業計画･予算について 報告事項１ 新潟市社会福祉協議会「福祉ﾋﾞｼﾞｮﾝ 2021」について 報告事項 2 秋葉区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ･市民活動ｾﾝﾀｰ運営委員会報告について 報告事項３ 令和２年度新潟市社会福祉協議会会員会費等納入状況について 報告事項４ 事業実施報告について（令和２年９月～令和３年２月） 報告事項５ 今後の日程について

⑶　正副会長会議

回／開催日／会場	内　　容
第 1 回 令和２年９月４日（金） 新津地域交流センター	1 令和２年度第２回理事会の内容について 2 その他
第 2 回 令和３年３月 5 日（金） 新津地域交流センター	1 令和２年度第４回理事会の内容について 2 その他

⑷　監事会

開催日／会場	内　　容
令和２年５月 13 日（水） 新津地域交流センター	令和元年度決算監査（監事２名）

⑸　運営検討委員会

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。

⑹　役員研修／外部研修

開催日／会場／参加者	内　　容
令和２年 10 月 14 日（水） 新潟テルサ 役員３名、職員１名	第 70 回新潟県民福祉大会 1 表彰式 2 記念講演 演題「ｲｷｲｷ長寿健康法−免疫力を高める生活習慣−」 講師 東京医科歯科大学 名誉教授 藤田 紘一郎 氏
令和２年 11 月 15 日（日） 新潟市総合福祉会館 役員２名、職員１名	令和元年度新潟市社会福祉協議会社会福祉功労者表彰式 1 社会福祉功労者表彰式(秋葉区４名) 小田 智子 氏 特定非営利活動法人 ﾃﾞｨﾝﾌﾟﾙｱｲﾗﾝﾄﾞ 氏 中澤 順子 氏 横山 巧二 氏 2 市社協活動報告

⑺　新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局

区社協内に新潟県共同募金会新潟市共同募金委員会秋葉区分会事務局を置き、赤い羽根共同募金運動に協力しました。

平成 30 年７月豪雨災害義援金や令和元年台風第 19 号災害義援金、令和２年７月豪雨災害をはじめとした災害に対する義援金の募集も積極的に行いました。

⑻　秋葉区民生委員児童委員連絡協議会との連携・協力

秋葉区民生委員児童委員連絡協議会会長会、地区民生委員児童委員協議会定例会等に参加し、地域福祉の担い手である民生委員児童委員と友愛訪問の世帯状況を確認したり、相談内容に応じて関係機関に繋ぐなど、連携・協力を進めました。

⑼　新潟市社会福祉協議会（法人本部）が運営する介護事業所との連携

新潟市社協で運営する介護事業所のセンター長との会議を行うなど、法人内部の連携強化に努めました。なお、地域包括支援センターこすどは、令和３年度よりアースサポート株式会社に引き継ぎます。

○地域包括支援センターこすど
○秋葉区介護支援センター
○秋葉区新津訪問介護センター